



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通して考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。
あなたはどんな空間を感じますか……

●ある絵本のワンシーンです。

・なんという絵本でしょうか。

・葉祥明さんのオリジナルキャラクターが主人公です。
紙飛行機に乗って、空を飛んでいる主人公の名前は
何でしょうか。



・葉祥明さんは空が大好きです。子どもの頃はいつも、空ばかりを見ていた少年だったといいます。
空は朝昼晩と、様々な表情を見せてくれます。青空、夕日、星空…時に雨や雪が降ります。
あなたはどんな空が好きですか？

●ある絵本のワンシーンです。

・何という絵本でしょうか。

・静かな星空にひとつ、星が流れました。
ここからお話がはじまります。空から降りてきた
「ほしのこ」は葉祥明さんの他の作品にも登場します。
どの絵本に登場するでしょう。（ヒント：ジェイク）



* この本は、実験動物にされてしまった実在した犬の話を元にした物です。
生き物にやさしい思いやりの心をもって接すること、生命の大切さを絵本を通して伝えています。

●タイトル「幸せの秋」という作品です。



- ・1979年に出版された詩画集「遠い日の夢」に掲載された作品です。
この詩画集は一月から十二月まで、それぞれの月に詩がそえられています。
この作品は十月で「幸せの木」という詩が紹介されました。

『幸せの木（十月）』

私の十月の国には 一本の 幸せの木がはえています
そして たくさんの 甘い実が 枝もたわわになっています
ああ、みんなにも それをわけてあげたい

作品を見てみましょう。馬車にのった2人は、幸せの木になった甘い実を
馬車に積んで、たくさんの人に幸せを分けにいくところでしょうか、それとも
実を食べて、幸せいっぱいな情景でしょうか。はたまた、幸せの木に実を
取りに行くところでしょうか…
想像してみてください。

- ・みなさんも、葉祥明さんの好きな作品を選んで、秋の詩を一つ作ってみましょう。

【選んだ作品タイトル】

【あなたの詩】

作品の世界に入って、物語を考えると 絵を見るのが楽しくなるよ。